

様式3（裏面）

随意契約とする理由及び見積りの相手方を選定した理由

当該業務は、これまで都市部を流れる一級河川谷田川及び逢瀬川において浸水被害対策を総合的に推進するため、特定都市河川浸水被害対策法に基づく流域水害対策計画の策定を進めるにあたり、目標降雨の設定や都市浸水想定を踏まえた具体的な対策メニューの検討などを行ってきた。

本業務を実施するにあたっては、流域水害対策計画の策定において、特定都市河川流域内の地形や地質、気候等の地理的条件を加味した広域的な視点からの浸水想定や具体的な対策案を検討するための都市河川計画の豊富な経験や専門知識が必要であることから、契約相手には技術力ある者の選定が必要とされる。

このことから、技術提案により、本業務に最も適した者を特定できる「福島県測量等委託業務公募型プロポーザル方式実施要領」に基づくプロポーザル方式により実施し、所内プロポーザル審査委員会において、本業務に最も適した技術提案書を提出した1者が特定された。

以上より、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号に規定される「その性質又は目的が競争入札に適さないもの」及び福島県財務規則施行通達第269条関係1-（2）に規定される「契約の内容又は性質上、2人以上の者から見積書を徴することが不適当であるとき」に該当するため、下記の者と単独随意契約とすることとした。

記

契約の相手方 商号又は名称 株式会社建設技術研究所福島事務所
住 所 福島県福島市大町7-25
代表者 氏名 株式会社建設技術研究所 福島事務所 所長 武田 充宏

変更契約の内容

変更契約年月日	年 月 日
変更後の完成年月日	年 月 日
契約後の契約金額	

変更契約をする理由

- 1 現場精査による数量増(減)
2 () 工事追加による増額
3 その他 ()